



## SPRING HILL NEWS LETTER

まだまだ  
続け  
ギラヴァンツ

## ギラヴァンツ北九州 (続3)



ギラヴァンツ先制！さてここからどうなるかと思ってた矢先、結果的には相手に連続失点。1-2 となってテンションも下がり、時間も刻々と過ぎ残りわずかです。あーこのまま負けてしまうのかと思った後半ロスタイムのコーナーキック、ギリギリのところで劇的の同点ゴールをあげました。その瞬間相手チームはガックリです。(J3の降格がほぼ決まっています、勝ち点を取り損ねたので) 雨が降り、ビールも薄まり、お尻は濡れ、低調なサッカーを見せられ、結果的には後半合計4ゴールがきまり、最終的には劇的に追いついた、なんか色々あった初めてのJリーグサッカー観戦でした。これで試合も終わったし、さてスタジアムから帰ろうかって事なんですけど、なんと株主の試合はまだ終わってません。ここからさらに超アウェーの後半戦の始まりです。ゲームが終わった後は、監督挨拶や、選手の挨拶、打ち上げを兼ねた軽い食事会がありました。またまた完全アウェーの中で、「せっかくなんで監督と写真を撮りましょう！」との事。(え～、俺も??) お偉そうな方々が順次監督と写真を撮っていきます。・・・案の定、その方々が終わった際に、「ささっ、梶田社長もどうぞどうぞ」またまた私がニット帽とギラヴァンツのユニフォームで登場です。冷たい視線を浴びながら「パシャ」っと写真を撮られ、その後よくわからんですが監督と「ガッチリ」握手もしました・・・。(そしてサインも貰った・・・) 少し話がそれますが、監督は結構優秀な方で、チーム力の割には順位が上位で推移しているらしいです。(あの柱谷哲二さんの実兄の柱谷幸一さんが監督です。優秀なので来年に引き抜かれるのでは?との噂もあるみたいです。) 軽く飲食も済ませたし、さて帰ろうかってところで、今度はギラヴァンツ幹部の方から「今晚のご予定が無いようであれば、小倉駅付近で一緒に食事でもいかがですか?」とのお誘いが。

ABCDEFGHIJKLMN OPQRSTUVWXYZABCDEFGHIJKLMN OPQRSTUVWXYZABCDEFGHIJKLMN OPQRSTUVWXYZ

## 日本人によくある「英語の間違い」

ABCDEFGHIJKLMN OPQRSTUVWXYZABCDEFGHIJKLMN OPQRSTUVWXYZABCDEFGHIJKLMN OPQRSTUVWXYZ

## (旅行中に一言) 私、ここが好きです。

この表現は、旅行先など初めて訪れた土地(場所)が気に入ったときに使う場合が多いと思います。その際によく言われがちなのが、「I like here.」しかし、ネイティブ(正しい

英語)は決して「I like here.」とは言いません。「like」は目的となる名詞が続けて必要になる単語です。(enjoyとかも同じ間違いが多いです・・・)そして、結果的に目的語である「it」が必要になるのです。(I enjoy it!など)

× → I like here!

アイ ライキット ヒアー!  
I like it here!

## ジャンケンって公平??

じゃあ公平にジャンケンしよう！ってフレーズを通常使うと思うんですが、そもそも論ですが、ジャンケンって公平だと思いますか?? どうですか?? 私は公平だと思ってました。そして今は、公平じゃないのカモって思ってます。人間なので、絶対固定化されたパターンがあるはずだし、データ的にジャンケンで最初にパーが出やすいなど、何かしらの情報はあはずです。基本的にそこまで意識してジャンケンをする人はいないと思いますが、意識したら結構変わるとは思いませんか?? そしたら「公平にジャンケンしよう！」って言うおいて、実は勝率高めの勝負ができるかもしれませんね。(悪) まあ事実か否かは、これはこれから立証していきたいと思ってます。(乞うご期待!)